

つながりの居場所づくりフォーラム

～安心とつながりを実感できる社会を目指して～

開催要項

近年、少子高齢化、核家族化、未婚化や晩婚化などの社会情勢の変化を背景とした「孤独・孤立」の問題が顕在化しており、単身世帯や単身高齢世帯の増加、地域とのつながりの希薄化、ひきこもり状態など生きづらさや困難を抱えながらも必要な支援につなぐにむづかしい方への対応等が重要な課題となっています。

こうした課題は、単に個人や世帯の問題として捉えるのではなく、誰もが陥る可能性があるという認識のもと、あらゆる地域で向き合い、社会全体で考えていくことが求められています。

本フォーラムでは、令和7年11月に内閣府より公表された「安心・つながりプロジェクトチーム取りまとめ報告書(※)」において示されたポイントを踏まえ、孤独・孤立対策において行政及び関係機関が今後果たすべき役割、NPO 等や民間企業に期待される役割等を理解するとともに、包摂的なつながりづくり・地域づくりの在り方を考える機会とすることを目的に開催します。

※「安心・つながりプロジェクトチーム取りまとめ報告書」とは

孤独・孤立に知見を有する学識経験者及び最前線で当事者の支援に当たる有識者等を構成員とし、チームにおける議論や、居場所・つながりづくりに尽力する各種団体・関係機関へのヒアリング、現地視察等を通じ、今後の孤独・孤立対策において講ずべきと考えられる事項を整理し示したものです。

【内閣府 HP】 https://www.cao.go.jp/kodoku_koritsu/torikumi/project_team/index.html

1. 主 催 新潟県社会福祉協議会（所管：地域福祉課）
2. 日 時 令和8年 11 月4日(水) 13:15～16:30（※受付 12:45～）
3. 会 場 新潟ユニゾンプラザ 4階「大会議室」（新潟市中央区上所 2-2-2）
4. 対象者 行政関係職員、市町村社会福祉協議会関係職員、関係機関・団体職員、民間企業職員、その他孤独・孤立対策に関心のある方
5. 定 員 80名(先着順)
※申込みをもって参加決定とします。定員超過の場合は、事務局より連絡します。
(状況により、複数名の申込みをいただいた機関を対象に参加人数を調整する場合があります)
6. 参加費 無料
7. 申込方法 以下の URL または QR コードよりお申し込みください。同一の団体・会社から複数名申込みする場合は、お手数ですが一人ずつ入力をお願いいたします。

【Google フォーム】 <https://forms.gle/wmYTtaAixhARWTke9>



※アクセスが難しい場合は、メールにて下記問い合わせ先までご連絡ください。
8. 申込締切 令和8年 10 月21日(水) 17:00

9. プログラム

時 間	内 容
12:45～	受 付
13:15 ～13:20	■開会あいさつ
13:20 ～14:20	■基調講演 「『安心・つながりプロジェクトチーム取りまとめ報告書』から考える、これからのつながりのカタチ」(仮) 【講師】早稲田大学文学学術院 文化構想学部 教授 石田 光規 氏 人の距離や価値観、取り巻く環境が変わりゆく中で、「つながり」が社会の中でどのように変化してきたのかを学ぶとともに、講師が構成員として参加したプロジェクトチームにおける議論の様子を交えながら、これからの居場所・つながりづくりの在り方について考えます。
14:20 ～14:30	休憩
14:30 ～16:25	■県内団体における実践紹介&クロストーク 「“つながる”地域づくりのために、私達ができること」 【登壇者】 ≪①行政×企業連携の居場所≫ ウエルシア薬局株式会社 中日本支社 地域包括担当 河合 佑美 氏 ≪②共生型の居場所≫ ビニールハウスの居場所 marugo-to 代表 岩崎 典子 氏 ≪③生きづらさを抱えた方の居場所≫ NPO 法人 新潟ねっと 代表理事 村山 賢 氏 【コーディネーター】 早稲田大学文学学術院 文化構想学部 教授 石田 光規 氏 県内において多様な居場所づくりを実践する3団体から、それぞれの取組の概要や背景、取組を通じて感じる成果と課題等についてお話いただくとともに、孤独・孤立を生まない地域づくりや「つながり」の広げ方について考えます。
16:25 ～16:30	■質疑応答
16:30	終 了

講師プロフィール

早稲田大学文学学術院
文化構想学部 教授

いしだ みつのり
石田 光規 氏



【略歴】

東京都立大学大学院社会科学研究科単位取得退学。博士（社会学）。大妻女子大学専任講師、准教授、早稲田大学文学学術院准教授を経て2016年より現職。孤立やつながりづくりなど、現代社会の人間関係に焦点をあてて研究をしている。

著書として『自己決定の落とし穴』（筑摩書房、2025 年）、『友だちがしんどいなくなる本』（講談社、2024 年）、『「ふつう」の子育てがしんどい』（晃洋書房、2023 年編著）、『「友だち」から自由になる』（光文社、2022 年）、『「人それぞれ」がさみしい』（筑摩書房、2022 年）、『友人の社会史』（晃洋書房、2021 年）、『孤立不安社会』（勁草書房、2018 年）、『つながりづくりの隘路』（勁草書房、2015 年）など多数。

内閣府孤独・孤立対策推進室『孤独・孤立対策の在り方に関する有識者会議』委員をつとめる。

10. 個人情報の取扱いについて

申込時にご登録いただいた内容は、本フォーラムの運営管理の目的にのみ使用いたします。

11. その他留意事項

会場に駐車場はありますが駐車台数に限りがあるため、時間に余裕をもってお越しいただくとともに、可能な限り乗り合わせや公共交通機関の利用にご協力願います。

12. 問い合わせ先

★社会福祉法人新潟県社会福祉協議会 地域福祉課 担当：遠間（とおま）

〒950-8575 新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL:025-281-5521 FAX:025-285-0303 メール:chiiki@fukushiniigata.or.jp